

SWG経由でGoogleにアクセスする際の reCAPTCHA検証のトラブルシューティング

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[オプション 1](#)

[オプション 2](#)

[オプション 3](#)

[オプション 4](#)

はじめに

このドキュメントでは、Umbrella Secure Web Gateway(SWG)経由でGoogle.comにアクセスする際にGoogle reCAPTCHA検証が表示される問題のトラブルシューティング方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

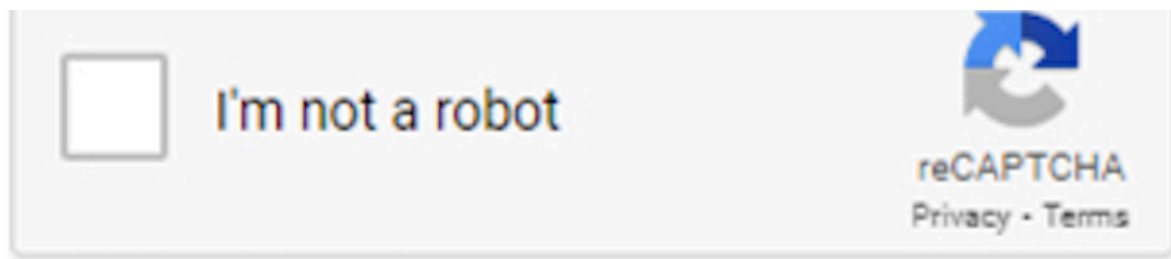
このドキュメントの情報は、Cisco Umbrella SWGに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

問題

Umbrella Secure Web Gateway(SWG)を介してGoogle.comにアクセスしようとする、「コンピュータネットワークからの異常なトラフィック」を示すエラーメッセージが表示され、「ロボットではありません」チェックボックスを選択して、ユーザがプログラム（「ボット」）ではなく

人間であることを確認することにより、GoogleのreCAPTCHAプロセスを実行する必要があります。



About this page

Our systems have detected unusual traffic from your computer network. This page checks to see if it's really you sending the requests, and not a robot. [Why did this happen?](#)

IP address: [REDACTED]
Time: 2023-04-04T09:22:47Z
URL: <https://www.google.com/>

解決方法

Googleは独自のメカニズムを使用して、自動化されたトラフィックを検出してブロックします。このタイプのトラフィックは、Cisco Umbrellaの使用条件にも違反します。シスコはGoogleおよびその他のサービスと連携して、問題のあるユーザを監視、ブロック、および/または隔離します。

UmbrellaのSWGが出力トラフィックに使用するIPアドレスまたはIPアドレスの範囲にGoogleによって疑わしいとフラグが立てられ、reCAPTCHAが表示されることがあります。

Cisco Umbrellaのほとんどの顧客は、「共有NAT」と呼ばれる、他の顧客の出力IP範囲と重複する出力IP範囲を使用します。Umbrella SIGの出力IP範囲の詳細については、ここで説明する記事を参照してください。ある顧客のアクションによってreCAPTCHAがトリガーされると、他の顧客がその出力IPアドレスを使用してreCAPTCHAプロセスを実行する必要がある場合があります。

この問題を解決するには、次の回避策を試してください。

オプション 1

Umbrellaが転送(XFF)ヘッダーを挿入できるように、Google.comのHTTPSインスペクションを有効にします。このヘッダーにより、ReCAPTCHAの発生が減少し、位置情報も向上します。

オプション 2

共有NATではなく「[予約済みIP](#)」を使用するようにUmbrellaサービスをアップグレードします。予約済みIPはトラフィック専用であるため、reCAPTCHAは他の顧客の動作によってトリガーされることはありません。

オプション3

Umbrella SWGを通過するGoogleトラフィックを除外します。Secure Client、Anyconnect、またはPACファイルを展開する場合、[外部ドメイン](#)を使用して除外を処理します。IPSecトンネルの場合、IPSecトンネルを提供するデバイス、またはIPSecトンネルにトラフィックをルーティングするデバイスで除外を設定できます。

オプション 4

別の検索エンジンを使用します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。